

KES P2P link

親機/子機

セットアップマニュアル



1.9 版

1. 内容

2.	はじめに	3
3.	内容物一覧	3
4.	本装置の各部の名称と機能	4
4.1.	KES P2P Link.union	4
4.1.1.	親機(Server)	4
4.1.2.	子機(Client)	5
4.2.	KES P2P Link.lite	6
4.2.1.	親機(Server)	6
4.2.2.	子機(Client)	7
4.3.	KES P2P Link.cube	8
4.3.1.	親機(Server)	8
4.3.2.	子機(Client)	8
5.	設定	9
6.	接続	13
6.1.	KES P2P Link.union/KES P2P Link.lite	13
6.2.	KES P2P Link.cube	14

2. はじめに

KES P2P Link.union/ KES P2P Link.lite/ KES P2P Link.cube 親機/子機（以下、本装置）のセットアップについて記載します。

3. 内容物一覧

お使いになる前に、内容物一覧通りに揃っているかご確認ください。万が一、不足や破損がございましたら、速やかにご連絡ください。

内容物一覧

KES P2P Link.union

名称	数量
本体(親機または子機)	1
AC 電源ケーブル	1
DC 電源ケーブル	1
LTE アンテナ	2
Wi-Fi アンテナ	1

KES P2P Link.lite

名称	数量
本体(親機または子機)	1
AC 電源ケーブル	1
LTE アンテナ	2

KES P2P Link.cube

名称	数量
本体(親機または子機)	1

4. 本装置の各部の名称と機能

4.1. KES P2P Link.union

4.1.1. 親機(Server)

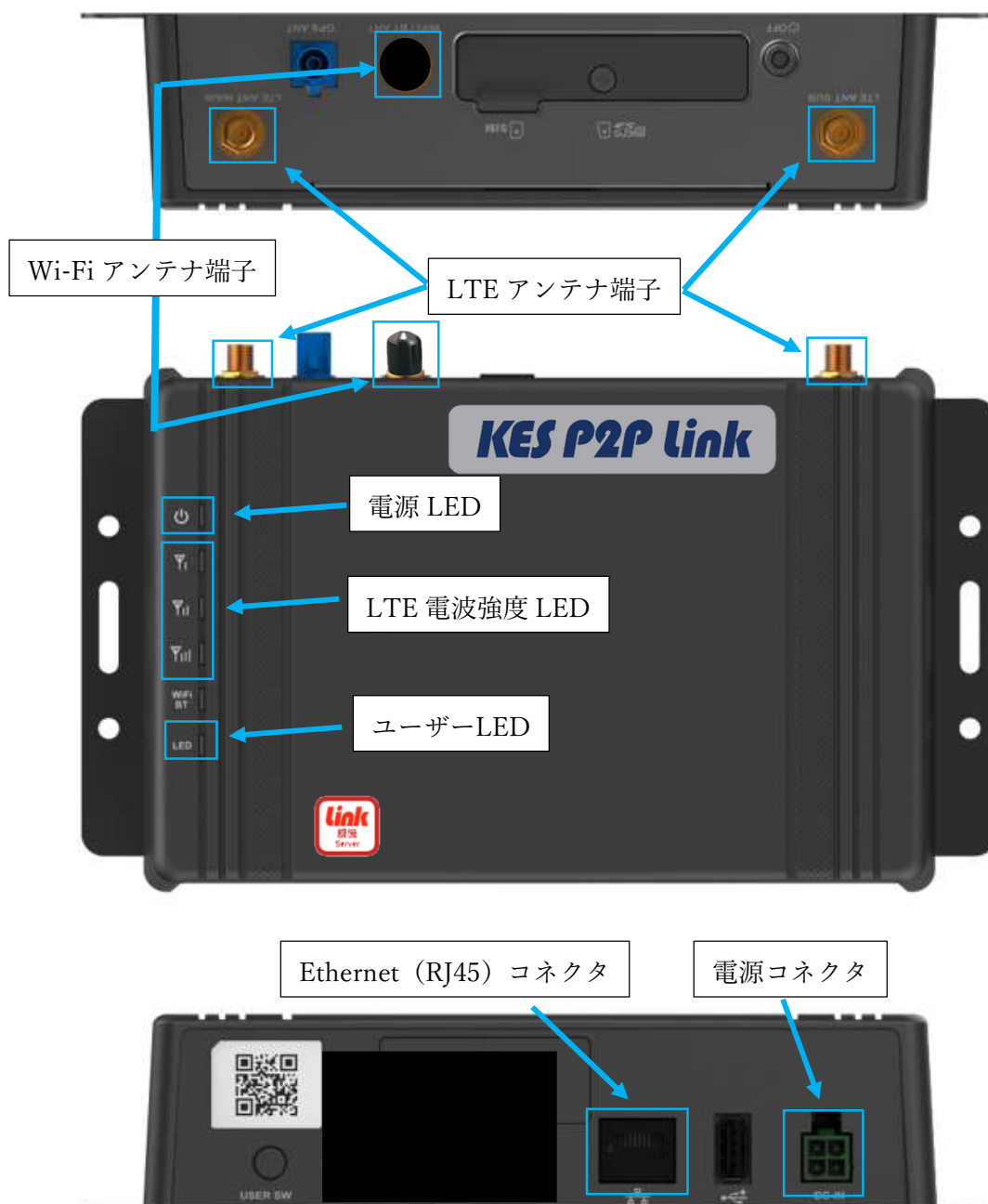


図 3.1.1.1 親機(Server)名称と機能

4.1.2. 子機(Client)

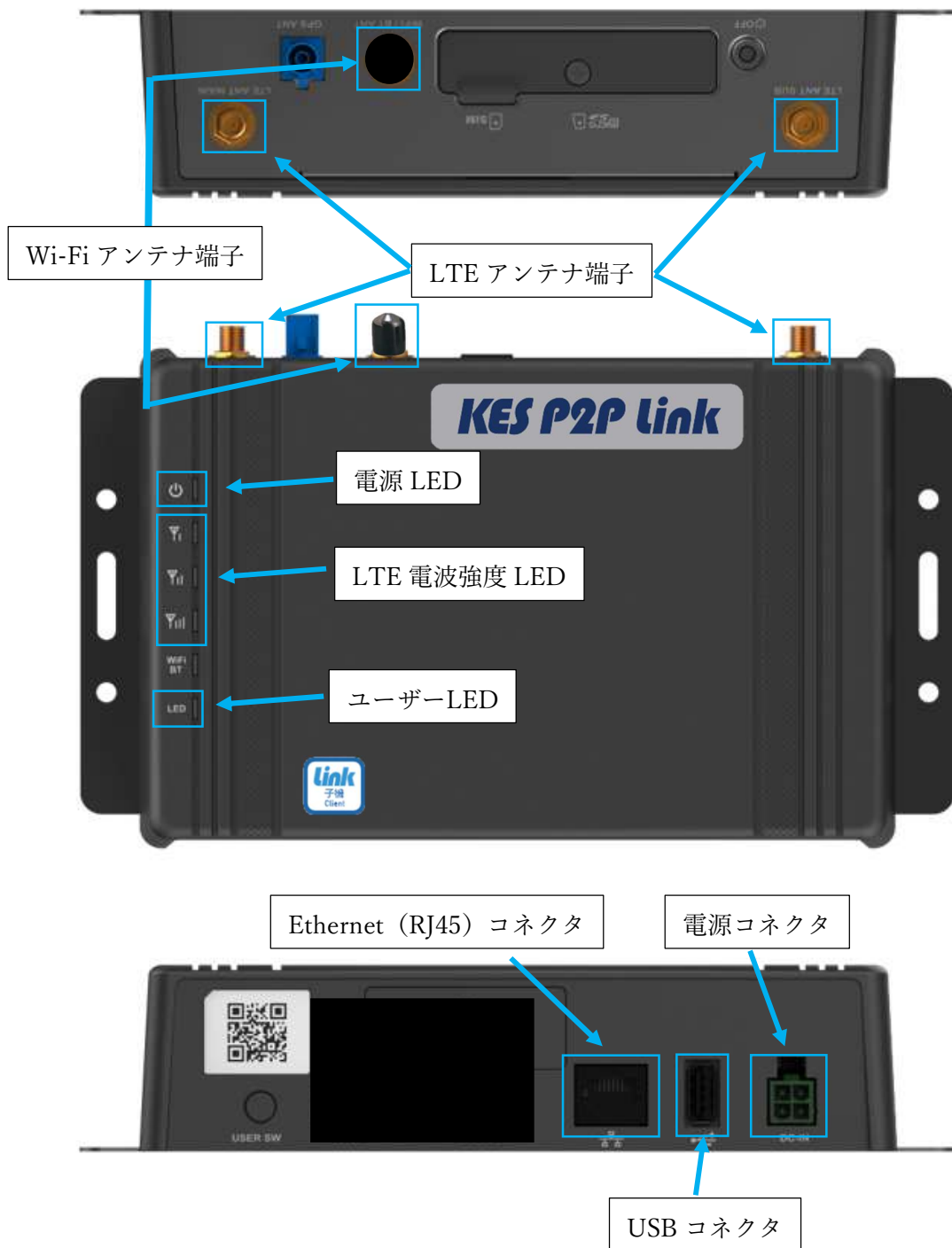


図 3.1.2.1 子機(Client)名称と機能

4.2. KES P2P Link.lite

4.2.1. 親機(Server)



図 3.2.1.1 子機(Client)名称と機能

4.2.2. 子機(Client)



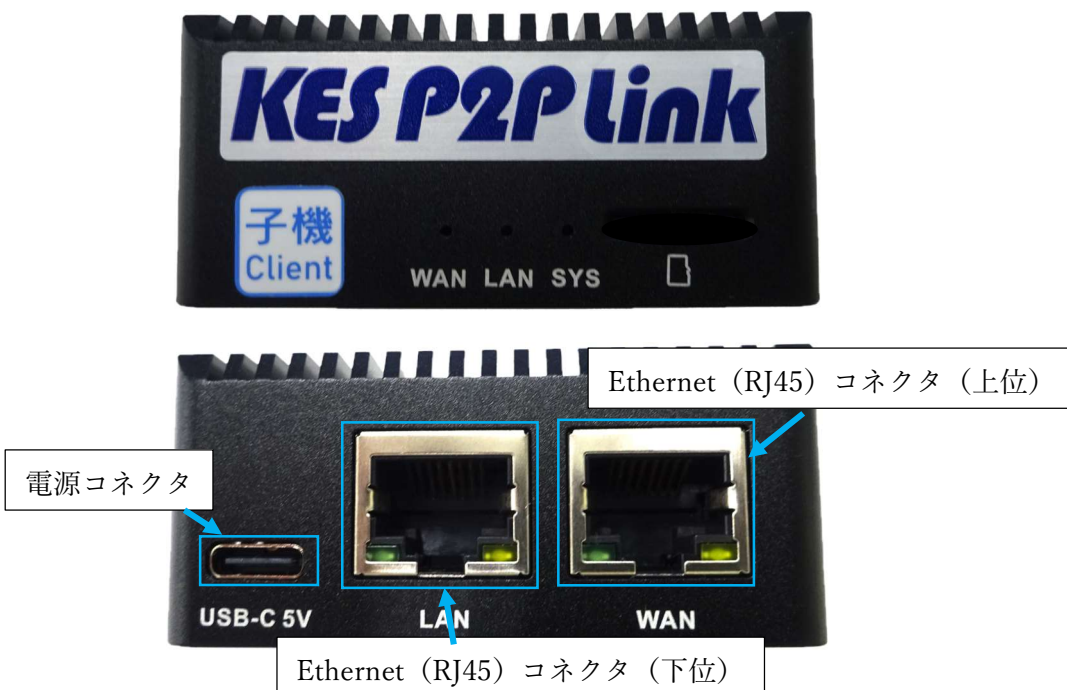
図 3.2.2.1 子機(Client)名称と機能

4.3. KES P2P Link.cube

4.3.1. 親機(Server)



4.3.2. 子機(Client)



5. 設定

※KES P2P Link.union/KES P2P Link.lite のみ

以下の場合、親機または子機の設定を行ってください。

- ・お客様で SIM を用意する。
⇒「APN 設定を行う場合」を参照してください。
- ・モバイル回線による接続ではなく、Wi-Fi を使用して接続する
⇒「上位接続方法設定を行う場合」を参照してください。
- ・親機・子機が使用する IP アドレスが、使用するネットワークと重複する
⇒「ネットワーク設定を行う場合」を参照してください。

【設定手順】

- ① USB メモリまたは SD カード(以降、メディア)を用意してください。
- ② メディアに以下のファイルを配置してください。

[パス]

E:¥ (メディアドライブレター)

└kesp2plink

└setting.txt

[ファイル内容]

- APN 設定を行う場合
APN="APN 名"
USER="ユーザー名"
PASSWORD="パスワード"

例)

APN="m2m4biz.softbank"

USER="m2mbiz"

PASSWORD="m2mbiz"

- 上位接続方法設定を行う場合

UPPER_LINK="3g" or "wifi"

3g: SIM によるモバイル回線接続 (出荷時、モバイル回線接続になっています)

wifi: Wi-Fi 接続

WIFI_SSID="SSID"

WIFI_PASS="パスワード"

WIFI_MANUAL="0" or "1"

0: DHCP を使用する

1: DHCP を使用しない

WIFI_IP="IP アドレス"

WIFI_SUBNETMASK="サブネットマスク"

WIFI_DEFAULTGATEWAY="デフォルトゲートウェイ IP アドレス"

WIFI_DNS="DNS IP アドレス"

例) モバイル回線接続

UPPER_LINK="3g"

例) Wi-Fi DHCP 使用する

UPPER_LINK="wifi"

WIFI_SSID="test_ssid"

WIFI_PASS="test_pass"

WIFI_MANUAL="0"

例) Wi-Fi DHCP 使用しない

UPPER_LINK="wifi"

WIFI_SSID="test_ssid"

WIFI_PASS="test_pass"

WIFI_MANUAL="1"

WIFI_IP="192.168.10.10"

WIFI_SUBNETMASK="255.255.255.0"

WIFI_DEFAULTGATEWAY="192.168.10.1"

WIFI_DNS="8.8.8.8"

- ネットワーク設定を行う場合(※)
 IP="親機 IP アドレス"
 SUBNETMASK="サブネットマスク"
 DHCP_START="DHCP 開始 IP アドレス"
 DHCP_END="DHCP 終了 IP アドレス"

例)
 IP="192.168.253.220"
 SUBNETMASK="255.255.255.0"
 DHCP_START="192.168.253.221"
 DHCP_END="192.168.253.225"

※)通常は設定不要です。親機の IP アドレスが、ご使用環境のネットワークと重複する場合のみ、設定変更してください。

親機の出荷設定

項目	設定
IP アドレス	193.169.150.1
サブネットマスク	24
DHCP 範囲	193.169.150.10 - 193.169.150.30

③ メディアを本装置に挿入してください。

メディア挿入後、ユーザーLED の点灯状態が変化します。処理状態と LED 点灯状態は以下のいずれかになります。

処理状態	ユーザーLED 点灯状態	
	KES P2P Link.union	KES P2P Link.lite
設定処理中	橙点灯	緑点灯
設定成功	橙⇄緑点灯	緑点滅
設定失敗	橙⇄赤点灯	赤点滅
現在の設定と同じ	消灯	消灯

- 設定処理中
メディアを抜かないでください。
- 設定成功
メディアを抜いてください。本装置が自動で再起動します。
- 設定失敗
メディアを抜き、setting.txt と同階層に出力される result.txt を確認し、setting.txt を修正してください。
- 現在の設定と同じ
メディアを抜いてください。

6. 接続

6.1. KES P2P Link.union/KES P2P Link.lite



図 6.1 接続イメージ

[前提条件]

クライアント PC をローカルネットワークに接続して、通信可能な状態にしてください。
 Wi-Fi で接続する場合、インターネット接続可能な Wi-Fi ルーターを用意してください。

[接続手順]

- ① 親機の Ethernet(RJ45)コネクタと接続したい機器 (PC、ルーター等) の LAN ポートを LAN ケーブルで接続します。
- ② 子機の Ethernet(RJ45)コネクタと接続したい機器(PC 等)の LAN ポートを LAN ケーブルで接続します。
- ③ 親機・子機共に AC または DC 電源ケーブルを接続し、本装置に電源を投入してください。
- ④ 子機のユーザーLED が点滅すると、接続完了です。
 (子機のユーザーLED 点滅中が親機と接続中になります。)

6.2. KES P2P Link.cube

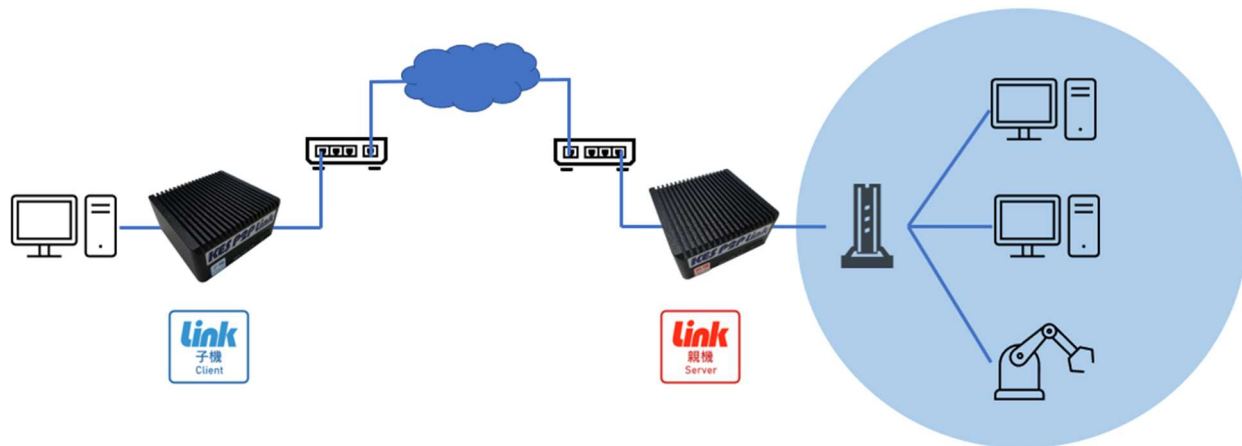


図 6.2 接続イメージ

[前提条件]

クライアント PC をローカルネットワークに接続して、通信可能な状態にしてください。

[接続手順]

- ① 親機の Ethernet(RJ45)コネクタ（上位）とインターネット接続している LAN ケーブルを接続します。
- ② 親機の Ethernet(RJ45)コネクタ（下位）と接続したい機器（PC、ルーター等）の LAN ポートを LAN ケーブルで接続します。
- ③ 子機の Ethernet(RJ45)コネクタ（上位）とインターネット接続している LAN ケーブルを接続します。
- ④ 子機の Ethernet(RJ45)コネクタ（下位）と接続したい機器(PC 等)の LAN ポートを LAN ケーブルで接続します。
- ⑤ 親機・子機共に電源コネクタに電源ケーブルを接続し、本装置に電源を投入してください。

制限事項

- Wi-Fi を使用する場合
ファイアウォールへの通信許可のルール追加が必要になります。
追加する内容については別紙を参照してください。

[MEMO]

